

平成 31 年度 芸術科〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	MOU S A 2（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歌唱、器楽、鑑賞の3つの分野の学習を行います。
- ・仲間とアンサンブル（合奏・合唱など合同演奏）をするなど、楽しく音楽を学習します。
- ・音楽の基礎や基本構造を知ったり、日本や世界のいろいろな音楽に触れたりすることで、生涯にわたって音楽を愉しむ基礎を培うことができます。

2 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽の基礎を理解し、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな感性を持つ。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a:音楽への関心・意 欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて思考・判断しながら表現する。	個性豊かな音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に音楽を表現する。	音楽を形づくっている要素とそれらの働きを理解し、また、楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家および演奏者による表現の特徴などについても理解しながら鑑賞する。
評 価 方 法	観察 ワークシート	観察 ワークシート 実技（歌唱・楽器演奏など）試験	提出作品 実技発表と試験と （歌唱・楽器演奏等）	観察 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにあわせて評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ハーモニーを感じながらイメージを持って歌おう	〔歌唱〕 ・上を向いて歩こう	○	○	○		a: 楽曲に関心をもち、主体的に合唱活動に取り組もうとしている。 b: 楽曲の旋律やリズム、ハーモニーなど、音楽を形づくっている要素を理解しながら、表現を工夫している。 c: 旋律や和音など、音楽を形づくっている要素を理解しながら、創造的に歌唱する技術を身につけている。	観察 ワークシート 歌唱試験
	弾き歌いに挑戦してみよう	〔器楽〕 ・糸(ギターによる演奏)	○	○	○		a: コードでの演奏に関心を持ち、主体的に弾き歌いの学習に取り組んでいる。 b: 旋律や和音など、音楽を形づくっている要素を理解しながら、表現を工夫している。 c: 弾き歌いをするために必要なギターの演奏技術を身につけている。	観察 ワークシート 演奏実技試験
	曲の構成を理解してさまざまな表現効果を感じ取	〔鑑賞〕 「レクイエム」二短調 K. 626	○			○	a: それぞれの楽器の音色・曲の特徴に関心を持ち、主体的に鑑賞活動に取り組んでいる。 d: 楽曲の旋律、強弱など、音楽を形づくっている要素、さらに表現効果を感じ取りながら鑑賞活動に取り組んでいる。	観察 ワークシート

2学期	日本の歌を歌唱しよう	〔歌唱〕 ・椰子の実	○	○	○		<p>a: 日本の歌に関心を持ち、主体的に歌唱活動に取り組もうとしている。</p> <p>b: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: イメージを持って歌うための発音、発声法、読譜などの技能を身につけている。</p>	観察 ワークシート 歌唱実技試験
	弾き歌いに挑戦しよう	〔器楽〕 (ギター) ・Amazing Grace	○	○	○		<p>a: コードでの演奏に関心を持ち、主体的に弾き歌いの学習に取り組んでいる。</p> <p>b: 旋律や和音など、音楽を形づくっている要素を理解しながら、表現を工夫している。</p> <p>c: 弾き歌いをするために必要なギターの演奏技術を身につけている。</p>	観察 ワークシート 歌唱実技試験
	キーボードを演奏しよう	〔器楽〕 キーボード(コードを使って様々な童謡を演奏)	○	○	○		<p>a: キーボード演奏に関心を持ち、主体的に練習に取り組んでいる。</p> <p>b: それぞれのコードの作りや働きを理解し、表現を工夫しながら演奏している。</p> <p>c: ハーモニーを感じながら、演奏する技術を身に付け、創造的に表現している。</p>	観察 ワークシート 演奏実技試験
	世界の音楽	〔鑑賞〕 ・民族音楽	○			○	<p>a: 民族音楽に関心を持ち、主体的に鑑賞に取り組んでいる。</p> <p>d: 楽器・旋律など、音楽的要素を理解して鑑賞している。</p>	観察 ワークシート

3 学 期	自由曲を合奏してみよう	〔器楽〕 自由曲(グループで選んだ曲を合奏)	○	○	○		a:合奏に関心を持ち、グループで主体的に学習に取り組んでいる。 b:楽曲のイメージに合わせながら楽器を選び、グループで協力しながら、表現を工夫している。 c:楽曲を表現するための演奏技術を身に付け、グループで協力しながら創造的に演奏している。	観察 ワークシート 演奏発表
	能を鑑賞してみよう	〔鑑賞〕 日本の伝統音楽	○			○	a:日本の伝統音楽に関心を持ち、主体的に鑑賞に取り組んでいる。 d:楽曲のあらすじや、使用される楽器の役割等も含め、特徴を理解しながら鑑賞活動に取り組んでいる。	観察 ワークシート

※ 表中の観点について a:音楽への関心・意欲・態度      b:音楽表現の創意工夫  
c:音楽表現の技能      d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。